

第116回名古屋大学防災アカデミー

2011年東北地方太平洋沖地震により、首都圏湾岸部埋立地の戸建て住宅密集地帯では広範囲に液状化被害が発生した。ここでは、主として千葉市美浜区を対象に、被害の概要およびそのメカニズムについて報告するとともに、現在実施段階にある将来の地震に向けた液状化対策について紹介する。



中井正一

千葉大学大学院工学研究科教授

東北地方太平洋沖地震による 埋立地での液状化被害と 将来へ向けた対策

2015年12月2日(水)

18:00-19:30 名古屋大学 減災館 1階 減災ホール

※ 予約不要 / 入場無料

主催：名古屋大学 減災連携研究センター

★お問い合わせ：TEL: (052) 789-3468